

ゲストスピーカーの紹介

殿塚建吾

omusubi 不動産代表



1984 年生/千葉県松戸市出身
中古マンションのリノベ会社、企業の CSR プランナーを経て、房総半島の古民家カフェ「ブラウズフィールド」に居候し、自然な暮らしを学ぶ。
震災後、地元・松戸に戻り、松戸駅前のまちづくりプロジェクト「MAD City」にて不動産事業の立ち上げをする。
2014 年 4 月に独立し、おこめをつくる不動産屋「omusubi 不動産」を設立。
築 60 年の社宅をリノベーションした「せんぱく工舎」など多くのシェアアトリエを運営。空き家を DIY 可能物件として扱い管理戸数は日本一。
2018 年より松戸市、アルス・エレクトロニカとの共同で国際アートフェス「科学と芸術の丘」を開催。
2020 年 4 月より下北沢 BONUS TRACK に参画し、2 号店を出店。田んぼをきっかけにした入居者との暮らしづくりに取り組んでいる。

関口 智子

一般社団法人 O! 代表理事
科学と芸術の丘ディレクター(2020-2024)



科学と芸術の丘を運営する O! で 2020 年よりディレクターを務める。
前職ではサイトや Web コンテンツ等のディレクターとしてプロジェクトマネジメントの経験を積んだ後、表現をする人を応援したいというモチベーションから独立。
omusubi 不動産 企画広報チーム・マネージャーとして参画。
omusubi ではジャズ担当。

寺井 元一

株式会社まちづくりクリエイティブ代表取締役
アソシエーションデザインディレクター
NPO 法人 KOMPOSITION 代表理事



1977 年兵庫県生まれ。
統計解析を扱う計量政治を学ぶ大学院生時代に東京・渋谷で NPO 法人 KOMPOSITION を起業し、ストリートバスケの「ALLDAY」、ストリートアートの「リーガルウォール」などのプロジェクトを創出した。

その後、経験を活かして「クリエイティブな自治区」をつくることを掲げて株式会社まちづくりクリエイティブを起業。千葉・松戸駅前エリアでモデルケースとなる「MAD City」を展開しながら、そこで培った地域価値を高めるエリアブランディングの知見や実践を活かして全国の都市再生や開発案件に関わっている。

MAD City は空家の利活用に関わる不動産、アーティストやクリエイターとの協業、ローカルビジネスの起業支援、官民連携のプラットフォーム、居住支援法人に転換した KOMPOSITION による福祉ケアなどからなる複合的なサービスを提供しており、2023 年には国土交通省「第1回地域価値を共創する不動産業アワード」中心市街地・農村活性化部門優秀賞を受賞した。

直近では、松戸駅周辺の地域団体等で構成される「中心市街地活性化エリアマネジメント事業」の実行委員会にも所属。こういった関係もあり、松戸駅西口デッキでの「松戸クラフトビールフェス with はしご酒」、西口公園および松戸市文化ホールでの「おもちゃのマーケット&シアター」、松戸市文化ホールでの「ZINE フェス松戸」などのイベントを主管している。

株式会社まちづくりクリエイティブ

2010年5月

本社 千葉県松戸市

役員 寺井元一(代表)／小田雄太

mmmmmmmmmm
mmmmmmmmmm
mmmmmmmmmm
mmmmmmmmmm
mmmmmmmmmm
machizu creative

自立的な地域活性をデザインするまちづくり会社。ターゲット地域を絞り込んで歴史文脈に根差したエリアブランディングを構築し、クリエイティブ人材の誘致や起業支援・事業創出・空家利活用・企業連携などにまたがる総合的なエリアマネジメントを提供している

NPO法人KOMPOSITION

設立 2002年11月

本社 千葉県松戸市

役員 寺井元一(代表)／駒崎弘樹／西本千尋

千葉県指定の居住支援法人としてシングルマザーや外国籍者など生活に困難を抱える方のコーディネート業務を軸に、住居提供と自立支援のプログラムを行っている

寺井 元一

1977年、兵庫県生。渋谷で公共空間を活用した芸術・スポーツの支援事業で起業後、自治区創出を目指してまちづくり領域で2回目の起業



まちづくりエイト / M D City概要

株式会社まちづくりエイト

設立 2010年5月
 本社 千葉県松戸市
 体制 代表取締役 寺井元一
 取締役 小田雄太

mmmmmmmmmm
 mmmmmmmmm
 mmmmmmmmm
 mmmmmmmmm
 machizu creative

自立的な地域活性をデザインするまちづくり会社。ターゲット地域を絞り込み、小さな範囲で歴史文脈に根差したエリア ランディングを構築する。クリエイティブ人材の誘致や起業支援・事業創出・空家利活用・企業連携などを領域とした総合的なエリアマネジメントを提供している。



既存のコミュニティ論と一線を画すアソシエーションデザインによる生態系づくりを目指す



独自のフィールドワークとインタビューで仮説検証するエリアブランディング手法でビジョン等を描く



MAD City

松戸駅前半径500mを核とした民間まちづくりP。自社の単独収支で維持されており、「クリエイティブな自治区」をコンセプトに人材・事業者誘致を推進。2010年の開始以来、成果を蓄積している。

- ・誘致人数 772人
- ・入居契約数 438件
- ・再生建物数 53軒



公共空間活用のマーケットや飲食イベント、屋外結婚式まで企画開発(写真:屋台マーケット)



クリエイティブ層誘致と、DIYリノベによる中古ストック再生を両立した不動産転貸モデル実装

展開エリア



業務内容

- ・エリアブランディング
- ・中古ストック活用支援
- ・企画ディレクション
 - ・地域アートプロジェクト
 - ・メディア組成/発信
 - ・地場産業支援
- ・ラボ(新施策/実証実験)
 - ・シビックプライド
 - ・子育て/教育
 - ・福祉/CCRC



エリア内事業者への事業コンサル提供、レベニューシェア等による協働事業(写真:松戸ビール)



基礎自治体におけるソフト施策の新規開発と実証実験にまつわる官民連携ラボの実装